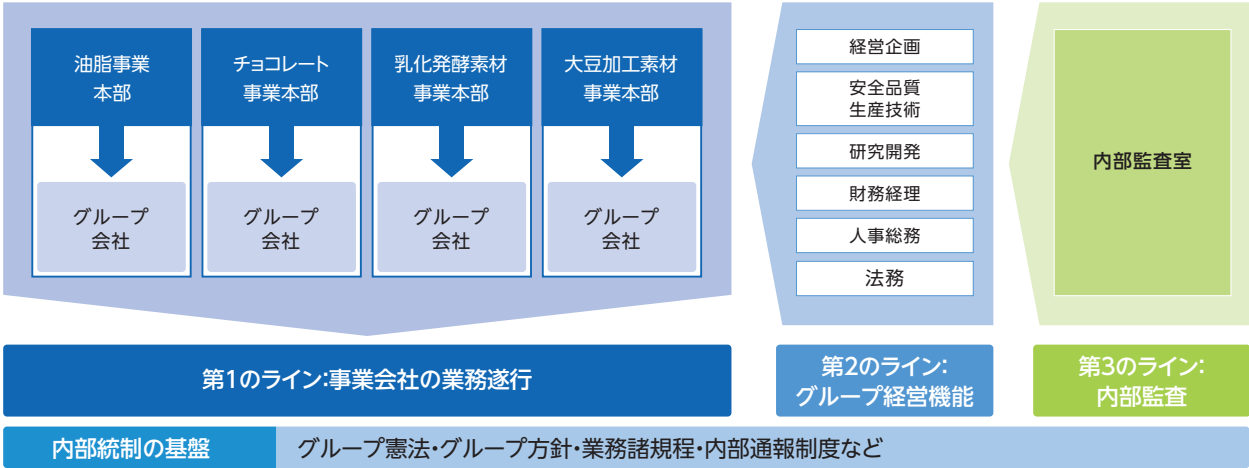


# グループガバナンス

## グループガバナンス体制



2025年4月、不二製油(株)は事業持株会社へと移行し、国内外のグループ会社を統括する新たなガバナンス体制を構築しました。この体制は、以下の3つのラインで構成されています。

第1のライン	傘下のグループ会社の現場実態を踏まえた意思決定と事業管理を担い、事業軸での運営を推進
第2のライン	グループ会社の適正な運営を支援・監督し、リスク管理や経営判断の枠組み・方針を策定・推進
第3のライン	第1・第2ラインから独立した立場で、事業運営や統制状況を評価・監査し、ガバナンスの健全性を確保

さらに、内部統制の基盤として「不二製油グループ憲法」の浸透を図り、役員および従業員が価値観を共有し、判断・行動の優先基準としています。体制変更に伴い、「決裁権限に関する規程」「職務分掌規程」「リスクマネジメントに係る規程」「グループマネジメントに係る規程」など、主要なグループ規程を見直し、組織運営の統制・効率化およびリスク管理の強化を進めています。

## 内部監査

内部監査室では、当社および当社グループ会社を対象として、「内部監査規程」に基づき、業務の適正性を監査するとともに、財務報告に係る内部統制を含めた内部統制システム・プロセスの整備、運用状況の監査を実施しています。事業持株会社制への移行により海外・国内の内部監査室を一体化させ、効率化を図る運営を開始しています。

### 2024年度実績

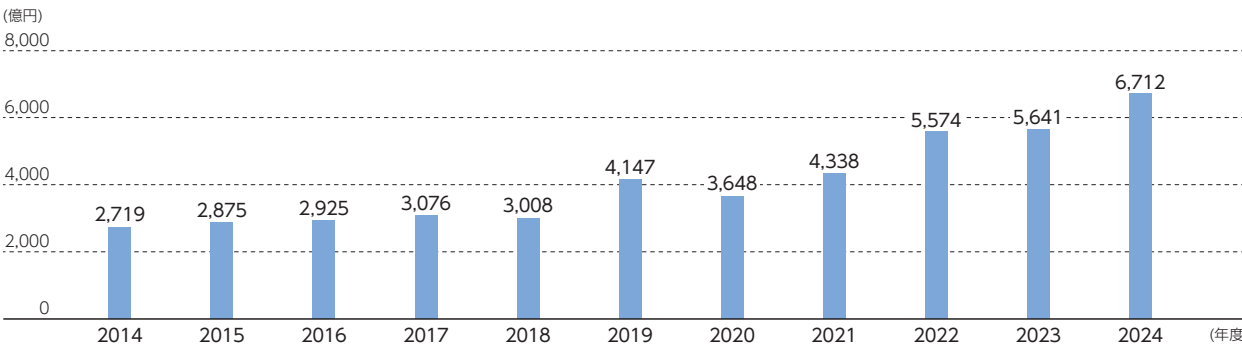
内部監査実績	<ul style="list-style-type: none"><li>中国のグループ会社3社、国内3部門の業務監査を実施</li><li>財務報告に係る内部統制の評価: 当社および連結子会社19社の計20社を対象として全社的な内部統制の評価を、連結子会社5社を対象として業務プロセスに係る内部統制の評価を実施</li></ul>
内部監査の結果	<ul style="list-style-type: none"><li>取締役会、経営会議、監査等委員会、グループ内部統制機能を所轄する部署 (ESG所管部門、コンプライアンス所管部門、経理部門、安全・品質・環境所管部門等) へ報告および直接課題提起、改善提案を実施することによる内部統制システムの向上推進</li><li>会計監査人あずさ監査法人、監査等委員との相互連携を強化</li></ul>
内部監査室体制 (2025年4月時点)	<ul style="list-style-type: none"><li>室員: 7名</li><li>監査の高度化を企図し、室員に監査・会計関連の国際資格の取得を奨励 (CIA: 1名 CFE: 1名)</li></ul> <p>※CIA: 公認内部監査人 CFE: 公認不正検査士</p>

# データハイライト

業績ハイライト <https://www.fujioil.co.jp/ir/finance/highlight/>

主な財務指標 <https://www.fujioil.co.jp/ir/finance/chart/>

### 売上高(日本基準)

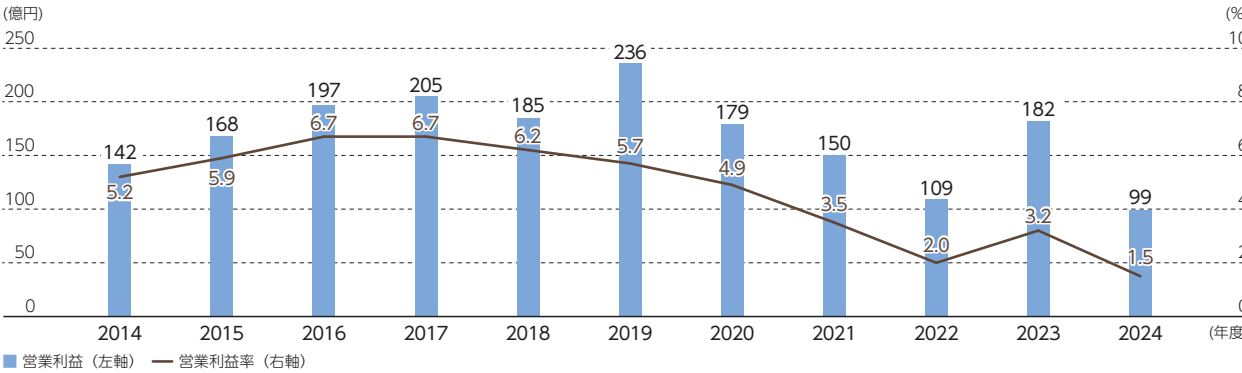


売上高は、パーム油などの原材料価格の動向、販売数量の増減、新工場の建設や設備投資といった生産能力の増強、M&Aなどによる子会社の増減などで左右されます。

#### 過去の主な発生事項

- 2020年度：新型コロナウイルス感染症の影響による業務用チョコレートなどの販売数量減少などにより減収。
- 2021年度：コロナ禍からの需要回復に加え、原材料価格の上昇に伴う販売価格改定により大幅増収。
- 2022年度：前期から続く原材料価格高騰に対応した販売価格改定の継続に加え、フジオイル ニューオリンズの通期稼働により大幅増収。
- 2023年度：フジオイル ニューオリンズの設備譲渡はあったものの、原材料価格の上昇や為替円安により増収。
- 2024年度：カカオ価格高騰を背景としたチョコレート油脂 (CBE) の販売伸長、原材料価格の上昇や為替円安により増収。

### 営業利益／営業利益率(日本基準)

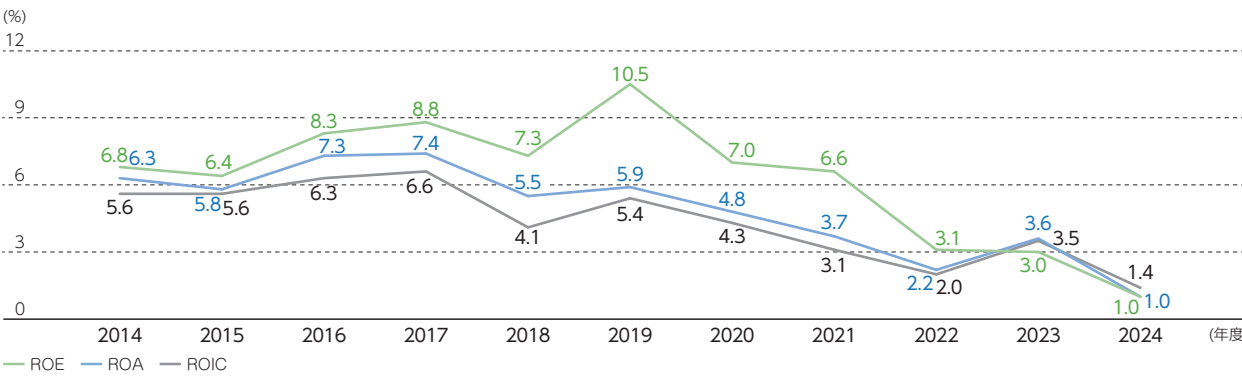


営業利益は、パーム油などの原料価格の急激な変動、販売数量の増減、設備投資などによる固定費の増加、買収費用などの特殊費用の影響などで左右されます。

#### 過去の主な発生事項

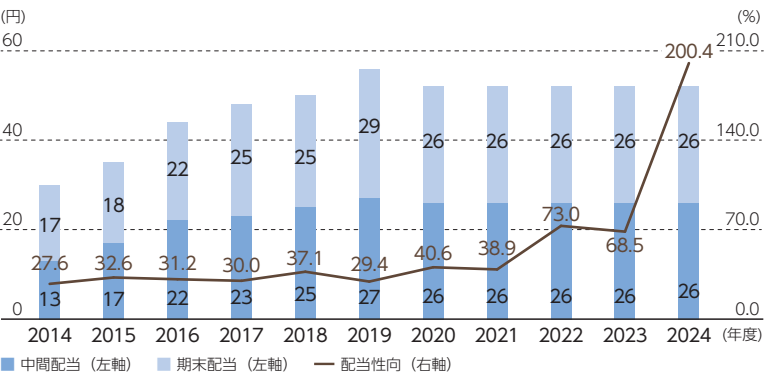
- 2020年度：新型コロナウイルス感染症の影響により、各事業で販売数量が減少し減益。
- 2021年度：原材料高による採算性の低下に加え、新工場の稼働やインフレに伴う固定費の増加により減益。
- 2022年度：前期から続く原材料高騰による採算性の低下に加え、ブラマーにおけるカカオ加工設備の不良やインフレに伴う固定費の増加などにより減益。
- 2023年度：植物性油脂事業における、採算性の改善により増益。
- 2024年度：チョコレート用油脂 (CBE) やコンパウンドチョコレートの販売が伸長した一方、ブラマーにおけるカカオに関連した特殊要因により減益。

### ROE／ROA／ROIC(日本基準)

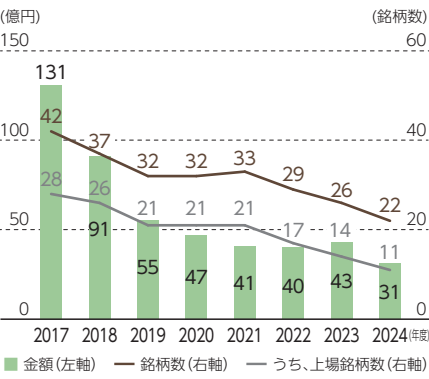


データハイライト

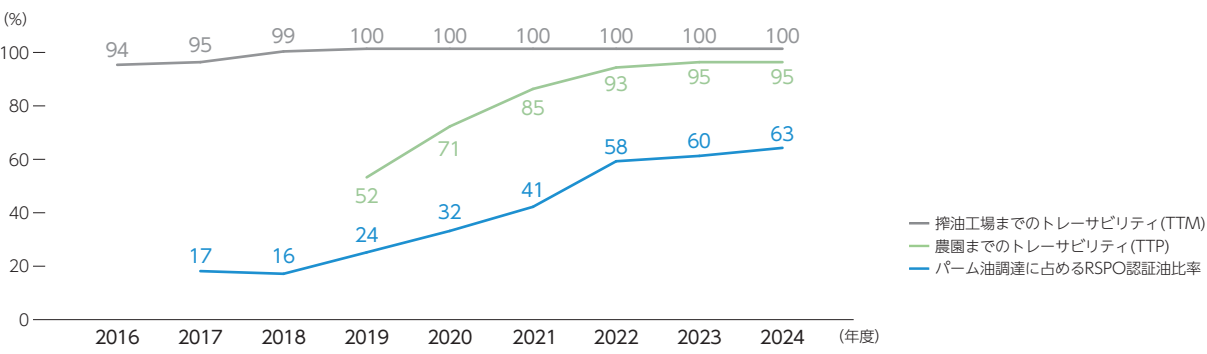
株主還元／配当性向(日本基準)



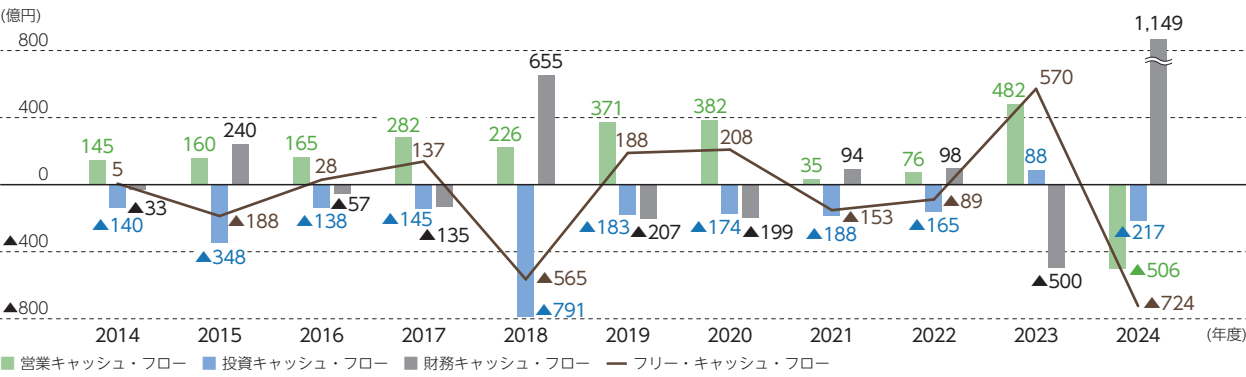
政策保有株式



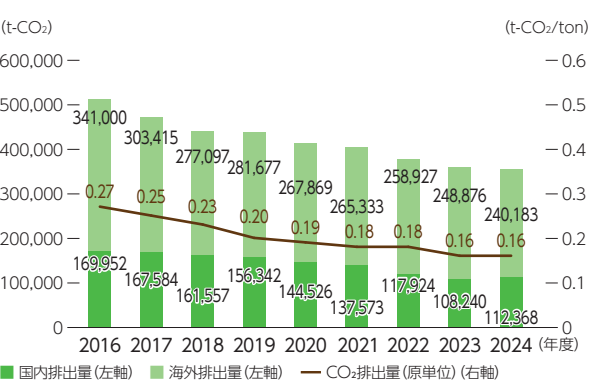
パーム油調達における各種指標



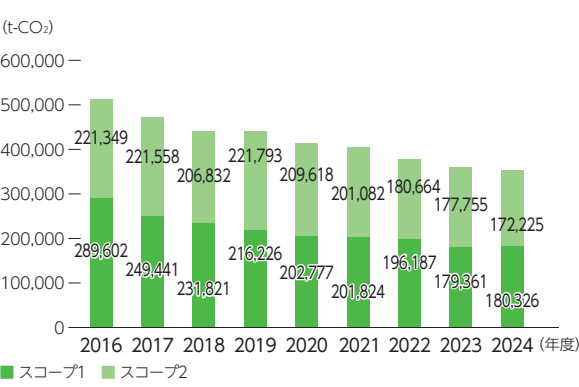
キャッシュ・フロー(日本基準)



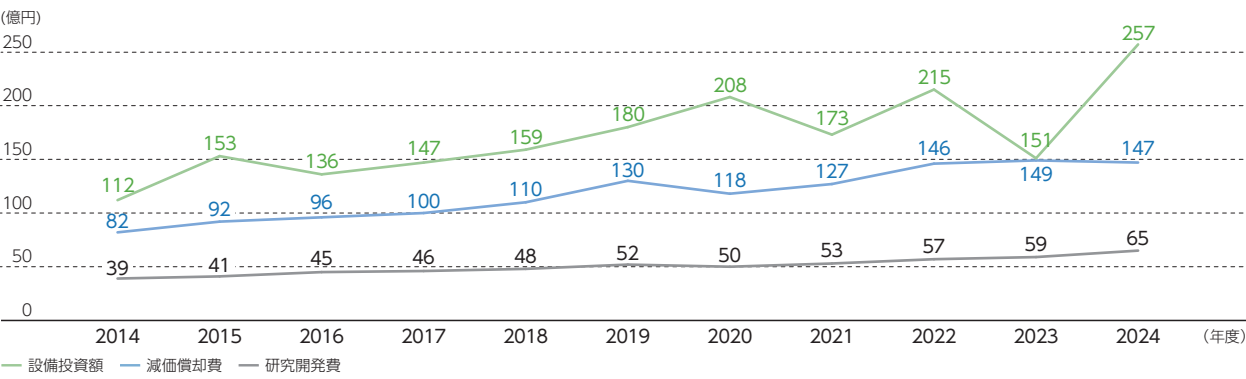
国内・海外別CO<sub>2</sub>総排出量(スコープ1+2)



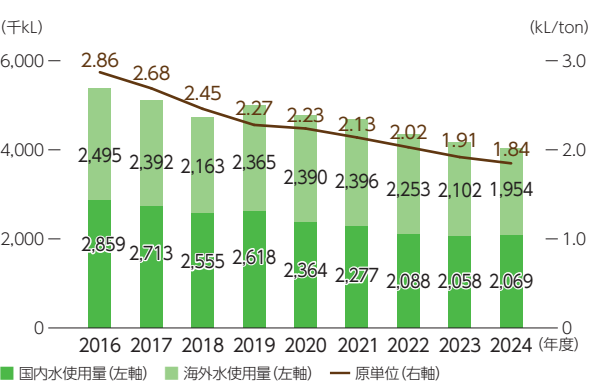
CO<sub>2</sub>総排出量(スコープ1+2)



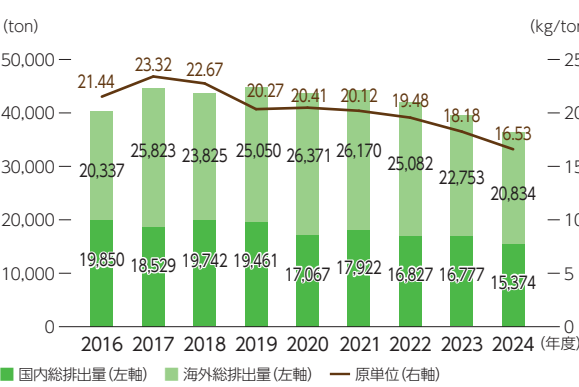
設備投資額／減価償却費／研究開発費(日本基準)



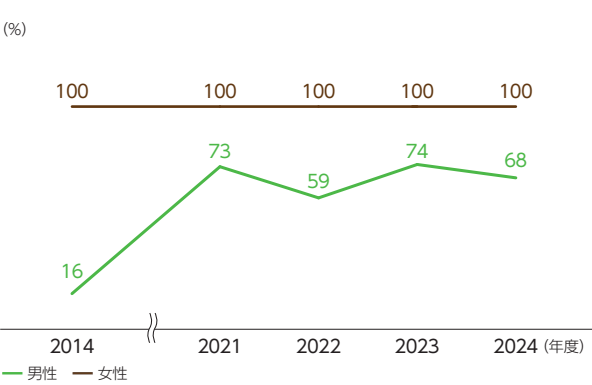
水使用量(グループ全体)



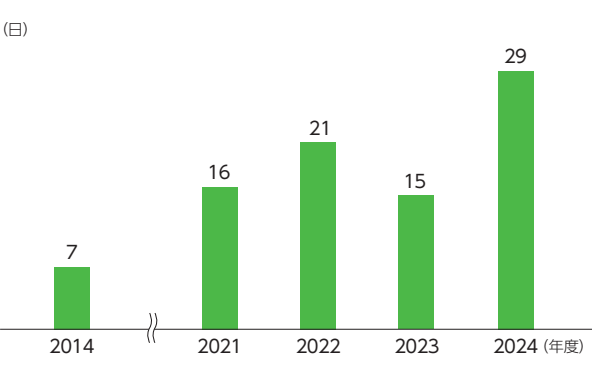
廃棄物総排出量(グループ全体)



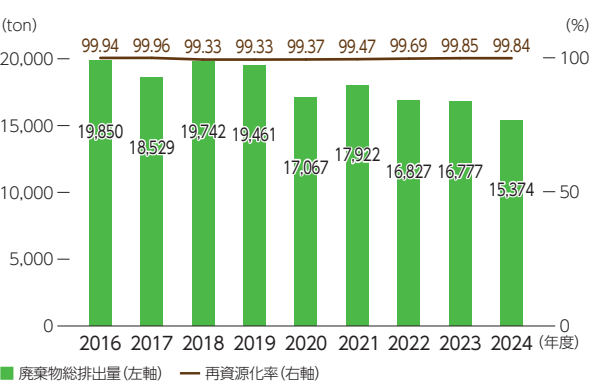
育児休業取得率



男性の育児休業平均取得日数



廃棄物総排出量と再資源化率(国内グループ会社)



業績ハイライト (日本基準)

(百万円)						
		2020年度	2021年度	2022年度 <sup>*1</sup>	2023年度	2024年度 <sup>*2</sup>
経営成績						
売上高		364,779	433,831	557,410	564,087	671,211
営業利益		17,911	15,008	10,940	18,213	9,895
経常利益		17,565	14,360	9,690	16,791	5,304
税金等調整前当期純利益		17,020	16,289	9,903	18,015	5,850
親会社株主に帰属する当期純利益		11,014	11,504	6,126	6,524	2,230
EBITDA		34,261	32,397	31,177	45,263	30,220
事業別業績						
 植物性油脂事業	売上高	98,413	134,976	203,448	185,350	207,274
	営業利益	7,872	7,401	7,021	15,439	26,270
	セグメント資産	92,962	116,982	142,466	127,603	151,794
	FUJI ROIC <sup>*3</sup> (%)	—	5.4	4.4	11.5	16.6
 業務用チョコレート事業	売上高	162,445	185,540	228,513	253,408	334,696
	営業利益	7,608	7,548	4,973	1,840	▲ 15,833
	セグメント資産	150,980	174,966	197,669	212,939	311,049
	FUJI ROIC <sup>*3</sup> (%)	—	7.1	4.8	2.5	▲ 4.6
 乳化・発酵素材事業	売上高	69,567	79,146	91,164	89,855	94,175
	営業利益	3,018	1,617	1,490	3,793	3,444
	セグメント資産	49,045	55,510	58,834	59,067	60,346
	FUJI ROIC <sup>*3</sup> (%)	—	2.0	2.0	5.5	4.9
 大豆加工素材事業	売上高	34,353	34,167	34,284	35,472	35,065
	営業利益	3,169	2,149	1,277	1,040	656
	セグメント資産	43,648	44,708	46,872	45,248	41,697
	FUJI ROIC <sup>*3</sup> (%)	—	3.2	1.6	1.1	0.4
エリア別業績						
日本	売上高	152,863	166,533	189,627	197,037	218,970
	営業利益	15,140	14,127	13,247	17,301	24,690
欧米	売上高	156,305	194,682	273,411	278,185	330,753
	営業利益	3,504	1,686	▲ 1,723	558	▲ 23,020
アジア	売上高	55,611	72,616	94,371	88,863	121,487
	営業利益	2,964	2,901	3,323	4,235	14,456
グループ管理費用		▲ 3,756	▲ 3,688	▲ 3,792	▲ 3,910	▲ 4,450

※1 2022年度は、インダストリアル フード サービス、巴洛美巧克力製造 (上海) 有限公司の決算期により、それぞれ15ヵ月、14ヵ月決算となっています。

※2 2024年度より、プラマー チョコレート カンパニーの決算期を変更しています。従来は2月から翌年1月分を連結していましたが、2024年度からは4月から翌年3月分の損益計算書を連結しています。

※3 「税引後営業利益÷ (運転資本+固定資産)」により算出しています。

財務ハイライト (日本基準)

(百万円)					
	2020年度	2021年度	2022年度 <sup>※1</sup>	2023年度	2024年度 <sup>※2</sup>
B/Sサマリー					
流動資産	160,736	201,334	227,771	236,858	354,830
固定資産	197,589	215,156	240,922	233,332	241,550
資産合計	358,511	416,617	468,789	470,221	596,564
流動負債	91,017	120,840	145,891	146,936	273,204
固定負債	104,604	106,282	111,914	78,993	108,835
有利子負債	131,309	148,769	168,417	130,286	283,975
負債合計	195,621	227,122	257,806	225,929	382,040
純資産	162,890	189,495	210,983	244,291	214,524
C/Fサマリー					
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,205	3,537	7,594	48,242	▲ 50,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 17,395	▲ 18,807	▲ 16,487	8,803	▲ 21,738
フリー・キャッシュ・フロー	20,809	▲ 15,269	▲ 8,893	57,045	▲ 72,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 19,931	9,387	9,804	▲ 50,007	114,931
設備投資額	20,824	17,286	21,512	15,119	25,743
減価償却費	11,773	12,680	14,584	14,850	14,690
研究開発費	4,994	5,280	5,744	5,878	6,457
1株当たり情報 (円)					
期末株価	2,953	1,980	1,923	2,390.5	3,062
1株当たり当期純利益 (EPS)	128.14	133.84	71.27	75.90	25.95
1株当たり純資産 (BPS)	1,861.67	2,168.13	2,359.34	2,700.95	2,448.40
1株当たり年間配当金	52	52	52	52	52
配当性向 (%)	40.6	38.9	73.0	68.5	200.4
財務指標					
総資産利益率 (ROA) (%)	4.8	3.7	2.2	3.6	1.0
自己資本利益率 (ROE) (%)	7.0	6.6	3.1	3.0	1.0
売上高当期純利益率 (%)	3.0	2.7	1.1	1.2	0.3
総資産回転率 (回)	1.01	1.12	1.26	1.20	1.26
財務レバレッジ (倍)	2.2	2.2	2.3	2.0	2.8
投下資本利益率 (ROIC) (%)	4.3	3.1	2.0	3.5	1.4
Net D/Eレシオ (Net有利子負債÷株主資本) (倍)	0.63	0.73	0.80	0.54	1.22
自己資本比率 (%)	44.6	44.7	43.3	49.4	35.3
キャッシュ・コンバージョン・サイクル (CCC) (日)	107	115	104	102	124
のれん (広義)	46,648	49,861	55,192	51,712	46,037
のれん償却額	2,071	2,160	2,629	9,091	2,225
のれん純資産比率 (%)	28.6	26.3	26.2	21.2	21.5
その他指標					
従業員数 (人)	5,679	5,623	5,799	5,731	5,654

※1 2022年度は、インダストリアル フード サービス、巴洛美巧克力製造 (上海) 有限公司の決算期により、それぞれ15ヵ月、14ヵ月決算となっています。

※2 2024年度より、プラマー チョコレート カンパニーの決算期を変更しています。従来は2月から翌年1月分を連結していましたが、2024年度からは4月から翌年3月分の損益計算書を連結しています。



## 主なグループ会社一覧(2025年10月1日時点)

- 植物性油脂
- 業務用チョコレート
- 乳化・発酵素材
- 大豆加工素材

注: 1 主な連結子会社・持分法適用会社を記載  
2 事業区分表記は会計セグメントに準ずる  
3 ( ) 表示年度は設立年。ただし、M&A等によるグループ参入会社は取得年度を記載

### 日本

不二製油株式会社(1950)  
株式会社阪南タンクターミナル(1972)  
株式会社エフアンドエフ(1989)  
株式会社フジサニーフーズ(1990)  
不二神戸フーズ株式会社(2004)  
千葉ペグオイルタンクターミナル株式会社(2005)  
オーム乳業株式会社(2011)

### 欧米

フジオイル ヨーロッパ(1992)  
フジ オイル ガーナ(2012)  
フジ ブランドンブルク(2019)  
プロヴァンス ユイル(2025)  
フジ ヨーロッパ アフリカ(2018)

フジ スペシャルティーズ(1987)  
フジオイル インターナショナル(2022)  
フジ ペジタブル オイル(1987)  
オイルシーズ インターナショナル(2022)  
RITO Partnership(2022)  
プラマー チョコレート カンパニー(2018)  
ハラルド(2015)

### アジア

フジオイル アジア(2003)  
フジオイル(シンガポール)(1981)  
ウッドランド サニーフーズ(1988)  
パルマジュ エディブル オイル(1985)  
フジ グローバル チョコレート(M)(2016)  
ユニフジ(2017)

JPG フジ(2024)  
フレイアバディ インドタマ(1995)  
ムシム マス-フジ(2010)  
フジオイル(タイランド)(2010)  
フレイアバディ タイランド(2015)  
インダストリアル フード サービスズ(2018)

不二(中国)投資有限公司(2015)  
不二製油(張家港)有限公司(1995)  
不二製油(張家港保税区)有限公司(1997)  
不二製油(肇慶)有限公司(2017)  
巴洛美巧克力製造(上海)有限公司(2018)  
天津不二蛋白有限公司(2004)

### ESGインデックスへの組み入れ

#### FTSE

- ・[FTSE Blossom Japan Index](5年連続)
- ・[FTSE Blossom Japan Sector Relative Index](4年連続)
- ・[FTSE4GOOD Developed Index](5年連続)
- ・[FTSE4GOOD Japan Index](5年連続)



FTSE Russell(FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標)はここに不二製油株式会社が第三者調査の結果、FTSE4GOOD Index Series、FTSE Blossom Japan IndexおよびFTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。

#### MORNINGSTAR

- ・[Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Indexes (GenDi J)](3年連続)



#### S&P/JPX

- ・カーボン・エフィシエント指数(9年連続)

### 環境

#### CDP

- ・CDP投資家質問書2024 水セキュリティにて「A」評価獲得、森林にて「A-」評価獲得
- ・CDP投資家質問書2024 サプライヤー・エンゲージメント・リーダーに選定



### 子育て支援、健康経営

- ・厚生労働省「プラチナくるみん」認定
- ・経済産業省および日本健康会議 健康経営優良法人2025大規模法人部門に認定



### IR関連

2025年3月 GPIF国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」と「改善度の高い統合報告書」に選定

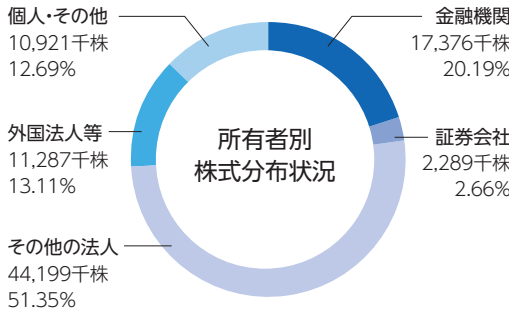
## 会社概要

- 会社名  
不二製油株式会社
- 本社事務所  
大阪府泉佐野市住吉町1番地
- 設立  
1950年(昭和25年)10月9日
- 資本金  
13,208百万円

- 代表者  
代表取締役社長(CEO)大森 達司
- 連結従業員数  
5,654名 2025年3月31日時点
- 子会社・関連会社  
連結子会社 38社  
非連結子会社および関連会社 6社(うち持分法適用会社3社)  
2025年3月31日時点

## 株式の状況(2025年3月31日時点)

発行可能株式総数 357,324,000株  
発行済株式の総数 87,569,383株  
株主数 30,068名



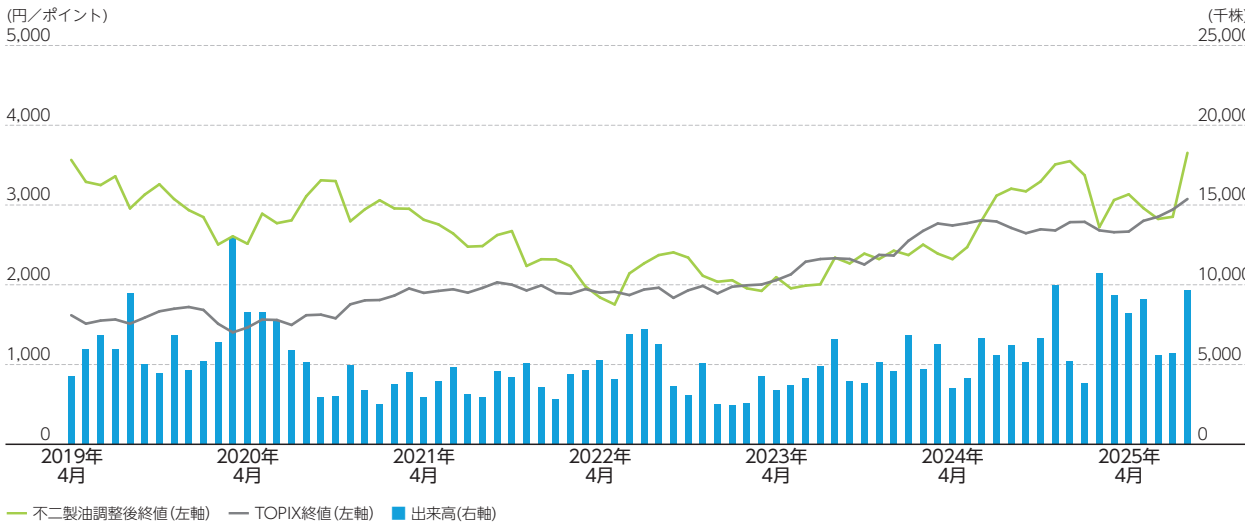
注: 1 自己株式1,495千株を控除して計算しています。  
2 千株未満は切り捨てて算出しています。

### ● 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率 <sup>※</sup> (%)
伊藤忠フードインベストメント合同会社	36,660	42.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,411	7.45
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,253	6.10
株式会社ロイズコンフェクト	2,000	2.32
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	1,618	1.88
不二製油取引先持株会	1,508	1.75
GOVERNMENT OF NORWAY	1,412	1.64
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,191	1.38
伊藤忠商事株式会社	1,141	1.33
日本生命保険相互会社	1,100	1.28

※持株比率は自己株式(1,495千株)を控除して計算しています。

## 株価／出来高の推移



### ● TSR(株主総利回り)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
不二製油株式会社	115.2	79.9	79.7	99.6	127.4
配当込みTOPIX	142.1	145.0	153.4	216.8	213.4